

大会エントリー不備をなくすために

2018年11月15日

日本ライフセービング協会 学生部

2018年度、海インカレにおいて、エントリー不備により、チーム種目や個人種目のエントリーが認められないという大学がたくさんありました。各大学においても競技参加規程の熟読およびエントリー申込方法を熟知することをお願いいたします。

今後の対処といたしまして、エントリー不備の内容により、チーム種目および特別種目を出場停止とする場合があります。あらかじめご了承ください。

エントリー不備がないようにするために別紙のエントリーチェックリストを作成しましたのでエントリーの際にご活用ください。なお、締め切り前であれば万一間違えても再提出することができます。

下記は、2018年度の大会で、エントリー不備をした大学が共通してあった内容です。

- 同意書の捺印がない
- 大学の写真等、提出物の忘れ
- エントリーデータの入力ミス
- 日本ライフセービング協会 団体及び個人年会費未払い
- エントリー費用未払い
- エントリー標準タイムの不正

エントリー不備がなくなるよう各大学は、提出時はくれぐれも細心の注意を払うようお願い致します。

(次ページ参照)

別紙

エントリーチェックシート

○同意書について

- チーム代表者の捺印の押し忘れがないか
- チーム名、チーム代表者氏名、住所、連絡先、生年月日の書き忘れはないか

○エントリーデータについて

- 様式 A-4（チーム情報）に入力忘れはないか
- 様式 A-4（チーム PR）に入力忘れはないか
- 様式 B-3（個人種目・男子）に入力忘れはなく、参加登録人数は合っているか
- 様式 B-4（個人種目・女子）に入力忘れはなく、参加登録人数は合っているか
- 様式 C-2（チーム・特別種目）に入力忘れはなく、出場種目は合っているか
- 全てのデータの入力ミス、入力忘れはないか

○認定審判員の選出について

- 選出の規定のとおりを選出したか（募集要項参照）
- 審判員の申込用紙を別途提出したか（選出審判員の方と要確認）

○その他

- チームキャップ登録は行ったか（該当チームのみ）
- 全ての提出書類は揃っているか
- 提出期日は間違えていないか

以上。